

## ■水性ガラスコーティングとは

石に液体状のガラスを塗り、撥水状態にする加工です。

平面だけでなく、サンドブラストで彫った凹凸や銀鏡塗装の上を使い、まとめて表面を保護することが出来ます。



石は、砂の粒が集まっているものなので、導管と呼ばれる目に見えないほどの小さな隙間が無数にあります。そのため、石には水が染み込みます。



ガラスコーティングは、表面から 20mmほどの染み込んで固まり、石の導管を塞ぎます。

そのため、コーティングをすると水が染み込まなくなり、撥水するようになります。



## ■加工例



墓石への加工例です。  
文字を彫った部分にも使えます。



表札の加工例です。  
文字や家紋などの彫った部分にもガラスコーティングを使っています。

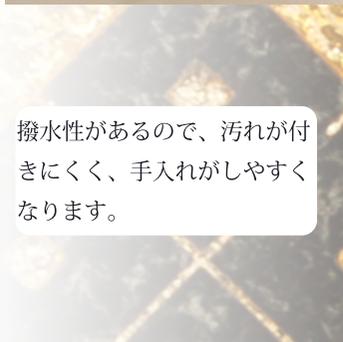


模様を彫った石の加工例です。

## ■ ガラスコーティングの特徴



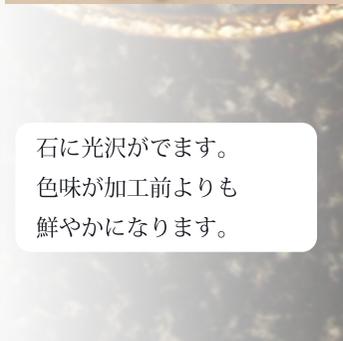
表面をガラス質で覆うため、  
吸水性のある石が、  
撥水ようになります。



撥水性があるので、汚れが付きにくく、手入れがしやすくなります。



日差しなどによる熱に強く、  
石の劣化を防ぎます。  
コーティングは、  
約5年保ちます。



石に光沢がでます。  
色味が加工前よりも  
鮮やかになります。



# 水性ガラス コーティング

石の美しさを保つ表面保護材です。

アトミック株式会社

〒343-0102 埼玉県北葛飾郡松伏町築比地 800-1  
HP : [www.atomic77.net](http://www.atomic77.net)  
TEL : 048-993-2234  
E-mail : [design@atomic77.net](mailto:design@atomic77.net)